

企画展 鎧と刀剣展

御嶽に奉納した「ものふたちの魂」

当社は、都下にある国宝五品のうち二点が収蔵されています。その一つ、国宝「赤糸威鎧」は、今話題の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』に登場する武将 畠山重忠が奉納した鎧として大切に伝わっています。貴族的で洗練された色彩と意匠を備え、古い形式を残す、完品で残る唯一の大鎧として貴重な逸品です。さらに「玉寿丸黒漆鞘太刀」(国指定重要文化財)も重忠奉納と伝わる大太刀で、俱利伽羅模様が施された迫力ある太刀に、黒漆を塗った鞘は、細見で薄くて軽く、ふつくらとして見事な帯取金物が残された品です。過日には、大河ドラマで畠山重忠役を熱演中の俳優・中川大志さんも訪問され、これらの貴重な収蔵品を熱心にご覧になりました。

畠山重忠は(一一六四〜一二〇五)、源平時代から鎌倉時代初期にかけて活躍した武蔵の国の武将です。先祖は桓武平氏の流れを汲む埼玉県の秩父地方に大きな勢力を持っていた秩父氏といわれ、父・畠山重能の時代に武蔵国畠山荘(現在の埼玉県深谷市)へ移り住んだことを機にその姓を名乗ったと考えられています。重忠は、少年時代をこの畠山の地で過ごし、やがて菅谷に館を構えます。

『坂東武士の鑑』と称された重忠は、武勇・芸術・人柄に優れた魅力あふれる人物として長く人々から愛されてきました。『平家物語』や『吾妻鏡』など鎌倉時代の軍記物には板東武者の中でも登場数も多く、数々の逸話が残されています。一ノ谷の合戦における鴨越では、愛馬の「三日月」が怪我をしてはかわいそうだ、として馬を背負って坂を駆け下りる「逆落とし」の場面は特に有名です。続く室町時代には、能や舞の演目に登場し、江戸時代には歌舞伎や人形浄瑠璃など大衆芸能にも広く取り上げられました。



清廉の武将 畠山重忠像 (作: 北村西望)

宝物殿では、重忠ゆかりの収蔵品のほか、鎌倉時代から江戸時代末にいたるまで、多くの武士たちが様々な願いや祈りを込めて奉納した数々の鎧や太刀を取り揃え、企画展「ものふたちの魂」―「鎧と刀剣展」を開催しております。最高の素材と技術の粋を集めて作られた品々を、この機会には是非ご覧ください。

NHK大河ドラマ HPはこちらから



【鎌倉殿の13人】

令和5年4月15日(土)〜5月21日(日)

大口真神式年祭

おいぬ様で知られる『大口真神』は、奥宮「男具那社」のご祭神である「日本武尊」の御眷属であり、また火難盗難、諸災退除の守護神として祀られており、江戸時代から人々の篤い信仰を集めております。

当社では平成二十三年より、御神像をご本殿にお遷して行われる、「大口真神式年祭」を十二年毎に斎行しておりますが、いよいよ来年に式年祭の年を迎えます。ご開扉によるおいぬ様拝観は、一日四回、その他式年祭を祝い様々なイベントを企画しております。詳細については秋号に掲載いたします。

- イベント(予定)
- ①全国のおいぬ様写真展 青柳健二(式年祭期間中)
 - ②野点・琴演奏 四月二十二日・二十三日、五月十三日・十四日(計四回)
 - ③「オオカミの護符」上映会+小倉美恵子さん講演会 四月十五日(土) ビジターセンター(予定)
 - ④お狗様展(絵画・造型物) 夏・秋(予定)
 - ⑤宝物殿にて「御嶽のお狗様展」鶴巻育子写真展「おいぬ様」(年間)
 - ⑥わんちゃん大祭 戊の日 四月二十二日(土)・五月十六日(水) 十時(要予約)
 - ⑦奉納芸能(式年祭期間中)



御岳ビジターセンター 山サくんだより

「足元の小さな春」

「春が来た!」と実感するのはどんな時ですか? 春一番が吹いた時? 野鳥が囀り始めた時? おいしい山菜が出てきた時? 桜が咲き始めた時?

御岳山にいますと、四季を通して植物や昆虫たちの移り変わり、動物たちが食べた旬の食べ物の痕跡や、空や雲の様子、気候の変化を日々感じます。寒い冬を越して、暖かい春を待ち望んでいたのは、ひとも動物も植物も昆虫もみな同じです。

その中でも私が特に春を感じるのは、足元の小さな植物たちが力強く芽を出し、咲き誇る時でしょうか。今回は私の春のお花ベスト3をご紹介します。



ハナネコノメ

5リミほどの小さな白い花びらのように見えるのは実は萼で、中央の赤い雄しべが密集して生えているので探してみてくださいね。

アズマイチゲは一本の莖に対して一つの花を咲かせます。それも、晴れた日にしか花を開きません。集落のよく陽が当たる斜面で出会える白



エイザンスミレ

こんな小さな花たちが寒い冬を越して、一生懸命咲き始めると、私も頑張ろう!と思います。他にもご紹介したい春のお花はたくさんあります!是非ビジターセンターで聞いてみてくださいね。



アズマイチゲ

い可憐なお花です。そしてスミレ。御岳山では10種類以上のスミレに出会うことができます。道すがらたくさん出会えるものから限定された場所にしか生えないものまで個性豊かな

みたけの重忠くん 作 たいやきジロー

今年の大河ドラマは、ボクが活躍した鎌倉時代が舞台です。ボクは、北条義時、マサムネ、ボクも出ます。

13人 鎌倉殿の13人

ふん

そして主人公のボクが、純粋な青年から、執権(しやくけん)という有力御家人による集落指導体制から来たんだ。

ナルた。なんぞボクは、なんぞボクは、13人に入らなかつた。

歴史のDrama.

これはボクにもよからなかつた。

敬神奉賛員募集のご案内

当社では、敬神奉賛員を募集しております。敬神奉賛員とは、御嶽大神の御神徳を敬い、皆様の心の拠りどころとして、また武蔵御嶽神社の更なる護持発展を目的に創設いたしました。

奉賛員には例祭、祭典、行事のご案内のほか、新年に向けての御神札など各種の特典が受けられます。趣旨にご賛同いただき、ご入会下さいませようご案内申し上げます。

賛助費 五〇〇〇円

※詳しくは、社務所までご連絡下さい。